



特集

小浜市インフォメーション センターオープン!

ストレスフリーな若狭おばまの旅をお手伝い



ストレスフリーな 若狭おばまの旅をお手伝い

■問い合わせ 小浜市インフォメーションセンター ☎ 52・3844

このほか、「2時間以内で回れるコース」や「若狭の仏像を見尽くしたい」といった観光客の要望に沿った観光コースの提案も行っています。



タブレット端末による通訳サービス

国内外のお客様に的確に情報を伝える観光案内所
 インフォメーションセンターでは、市内はもとより、近隣市町の観光地情報やイベント情報を提供しています。
 また、外国人観光客に対応できるように、英語を話せる職員が在籍しているほか、その他の言語については、タブレット端末による通訳サービスを活用して、コミュニケーションを行っています。

また、コインロッカーに入らないような大きなバッグやスーツケースなどの手荷物預かりサービスも1日500円で提供しています。

手荷物預かりサービスも実施

時間	料金
1H	300円
2H	500円
3H	700円
4H	900円
5H	1,100円
6H	1,300円
7H	1,400円
8H	1,500円
最長 8.5H	1,600円

※料金表は次のとおり
 広い範囲へ足を延ばすことができます。
 同センターでは、レンタサイクル用として12台の電動アシスト自転車があり、このうち5台がスポーツタイプ、7台がノーマルタイプです。スポーツタイプであれば、一回の充電で60〜70km程度の距離を走行できるので、

充実したサービスを提供

住所	小浜市駅前町 6-1
営業時間	9時～18時（年中無休） ※年末年始を除く
建物	木造一部鉄骨造りの平屋建て
機能	・観光案内、その他のサービス業務スペース ・フリースペース ・常時使用可能な屋外コインロッカーなど

施設の管理・運営は、一般社団法人若狭おばま観光協会が担っています。
 JR小浜駅前整備の一環として取り組んできたもので、日本人観光客はもとより、今後増加が見込まれる訪日外国人観光客の対応にも力を入れています。

小浜市インフォメーション センターオープン！

市 が平成30年から整備を進めてきた「小浜市インフォメーションセンター」が、令和元年11月22日(金)にオープンしました。

ひときわ目を引く「i」マーク

JR小浜駅のほぼ正面、歩いて1分の場所に新しく開設されたインフォメーションセンターは、「i」のインフォメーションマークがひときわ目を引きます。「i」マークは、文字が分からなくても場所や注意事項などのメッセージが伝わるようデザインされた世界共通のピクトグラム(絵文字)で、「案内所」の意味として知られています。



観光客と市民の憩いの場として

同センターには、以前の観光案内所にはなかったフリースペースを設けています。このスペースでは、若狭おばまを代表する逸品を販売しており、観光客に喜ばれています。

また、カウンターとテーブル合わせて10席を設けており、観光客だけでなく、市民の皆さんにも気軽に立ち寄っていただくことで、新たな交流の場として活用され、まち全体のにぎわいにつながることが期待されています。





農業・農村は今

農業・農村は、私たちが生きていくために必要なコメや野菜などの生産の場として重要な役割を果たしています。しかし、近年では農業者の減少や高齢化の進展など、多くの課題を抱えています。

今後、農業を将来にわたり発展させていくためには、創意工夫を發揮して消費者ニーズの変化に柔軟に対応する



認定新規就農者
たばし たかひろ 田橋 孝浩 さん (34歳・阿納尻)

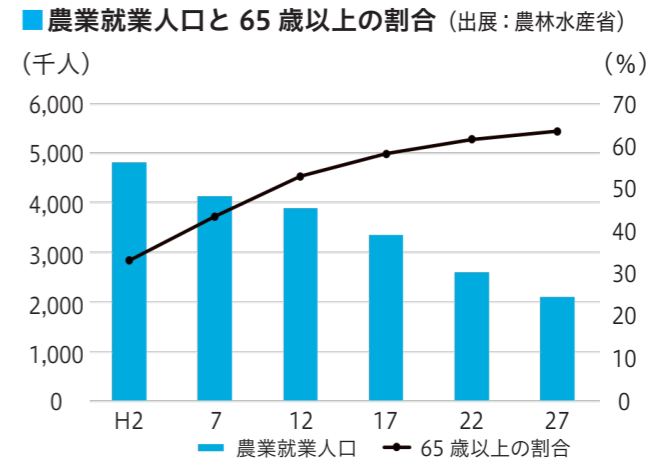
「持続可能な農業」の実現へ
平成31年の春に父の農業を引き継ぐ形で農業を始めました。農地や機械は父親から借り、有機米の



認定新規就農者
あかお よしのり 赤尾 嘉則 さん (40歳・木崎)

新たな農業の仕組みづくりを
両親が営んできた農業に子どもころから親しんできたので、スムーズに親元就農ができました。

ことが重要です。そのためには、新たな担い手の確保と育成がカギになってきます。



市内で若手農業者が増加中

このような状況の中、将来の農業を担う人材として期待されているのが、意欲ある青年層の新規就農者です。

本市では、農業法人の数がここ数年増加傾向にあり、これらの法人において若者の雇用が拡大しているほか、市内の若手が親の農業経営を継承する形で新たに就農するなど、前向きな動きが出てきています。

栽培を経営の軸として、野菜や果樹の生産にチャレンジしています。

経験や勘に頼らない、論理的で合理的な農業を目指して、毎日試行錯誤しながら知識や技術などを学んでいます。農業は自分自身の頑張りに応じて、収量や食味が向上するなど、目に見えて結果に現れることが魅力ですね。

今後の目標として、まずは地域の農業を次の世代に引き継ぎ、将来的にもうかる農業を実現すること、農業を魅力ある仕事にしたいと考えています。

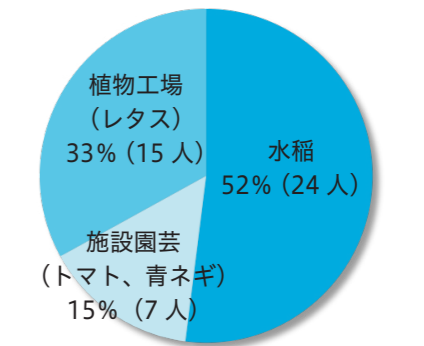
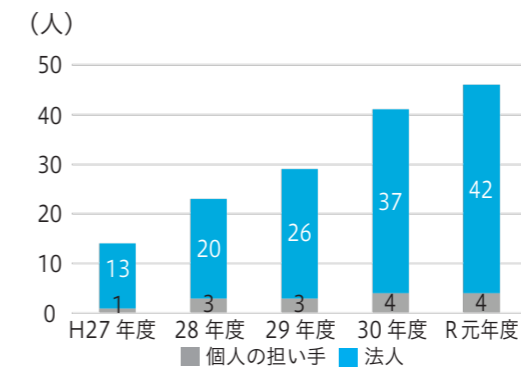
誰にも負けない地域で一番の農業者になることが目標です。

農業は地域の人とのつながりがポイントだと感じています。農業をしていくとき、地域の先輩農家の人から農業者の一員として声をかけてもらえるとうれしいですね。地元から信頼される農業者になりたいと思っています。

これから30年後の子どもたちの世代にも農業が繋がっていくように、今後は新たな農業の仕組みづくりを考えていきたいと思っています。

部門別 令和元年度新規就農者の割合

市内の新規就農者数累計 (市農林水産課調べ)



※ 個人：新たに認定農業者または認定新規就農者になった人数
法人：新たに役員や正社員になった人数

農業を始める人をサポート！

市では、新規就農を目指す人たちに向けて、さまざまなサポートを行っています。

農業に興味があり、新しく農業を始めたい人は、ぜひ農林水産課まで問い合わせてください。



永耕農産
やまもと あい 山元 藍 さん (37歳・高島市)

滋賀県高島市に住み、地元で農業法人で働いていましたが、知人の紹介をきっかけに、平成31年の春から永耕農産に就職しました。会社では水稲の生産を任されています。

食料が簡単に入手でき、当たり前のように入食することが出来る時代ですが、作物の生産を通して、地域の子どものために植物の命をいただくことの大切さを教えることができれどと思っています。

農を通じて生きがい実現したい

私自身、松永地域の自然や人々のつながりに魅了され、近々家族で松永の空き家に移住することが決まりました。おいしいお米の生産を通じて生きがいを実現していきたいです。

雇用を生み出す法人目指して

25歳のときにキク農家であった父親の手伝いを始め、4年前に青ネギを生産する農業法人を設立しました。

天候不順や台風災害など、自然が相手の農業の仕事は大変ですが、自分自身が生産してきたときの喜びは格別です。

農業という仕事は、工夫次第で成果が出るため、限界がないと思っています。現在は家族を中心に6人で経営していますが、将来的には経営を安定化させ、雇用を生み出す法人を目指したいです。そのためにも魅力ある作物を生産して、もっと収益を上げていくことが目標です。



認定新規就農者
若狭こすもかんとりー つじ なおや 辻 直也 さん (33歳・尾崎)

目的に応じたサポート内容

目的	サポート内容	詳細
研修がしたい	次世代人材投資資金【準備型】	最大150万円/年の補助金を最長2年交付
農地を探している	農地のあっせん	農業委員会があっせん
資金を確保したい	次世代人材投資資金【経営開始型】	最大150万円/年の補助金を最長5年交付
	農業制度資金	金融機関が低利子で資金を貸し付け
機械が欲しい	機械・設備投資への補助	投資額に対して定率補助
安心して雇用したい	農の雇用	研修費用120万円/年の補助金を雇用主に交付

※各サポートを受けるにはいくつかの要件があります。詳しくは問い合わせてください

松崎市長新春インタビュー

小浜を研く

未来を見据えた魅力あるまちづくり

正月にチャンネルOで放送した市広報企画番組から抜粋して掲載しています



元号が変わり、小浜美郷小学校の開校、北陸新幹線小浜・大阪間の概略ルート決定、新たな形態の農業に向けた取り組みなど、時代の転機を迎えた令和元年。次代の飛躍につながるまちづくりを、松崎市長が語る――

私は就任3期目の公約として「小浜を研く」を掲げ、①産業をみがく、②観光をみがく、③文化・教育をみがく、④生活をみがく、⑤行政をみがくの実現のため、各種施策を進めています。

「産業をみがく」について

中心市街地の活性化について、小浜駅からまちの駅を経由し、海の駅や三丁町方面へ向かう特定エリアの空き店舗を活用した業者を対象とする補助制度を創設しました。昨年にはこの制度を利用して飲食店1店舗が駅通り商店街にオープンしており、今年はその1店舗が開業する予定です。

企業誘致について、これまでに3社の植物工場を誘致し、市内の雇用の確保・拡大を図りました。昨年中に開業した工場では14人の雇用が創出され、現在建設中の工場では、15人の新規雇用が見込まれています。引き続き、多種多様な業種の企業誘致を促進し、雇用確保に努めていきます。

高水準の有効求人倍率が続くなか、小・中・高校生に地元企業を知ってもらうため、企業の見学や経営者による

の一時退出が可能な重点道の駅にも選ばれており、市内への玄関口として観光交流人口の拡大につなげていきます。

「文化・教育をみがく」について

昨年の春には松永・国富・遠敷・宮川の4小学校を統合し、小浜美郷小学校が開校しました。県産材を活用した温もりのある空間が特徴で、一人ひとりの資質や能力を伸ばしていくための環境が整っています。11月に参加した市音楽会では、大勢で迫力のある、きれいなハーモニーの合唱を披露し、保護者や教員からの評価も高く、児童も大変喜んでいたと聞いています。

一方で、閉校となった4校は、地域のシンボルでもあり、小学校の歴史は地域の歴史そのものであったと思います。各校それぞれの閉校式典では、多くの地域の皆様にご出席いただき、長い歴史の中で多くの子どもたちを育み、皆様に愛されていた小学校であったことを再認識したところです。

文化財については、近年は全国的に保存優先から活用へと方針転換が進んでおり、本市の2つの日本遺産を生かした地域活性化の取り組みは全国のモデル事業として注目を浴びています。今年3月には、いづみ町に「鯖街道ミュージアム」がオープンするほ



新たに開校した小浜美郷小学校には、市内最多の300人超の児童が通う

か、本市の数多くの文化財を守り、観光や地域活性化につなげる住民アクションプラン「文化財保存活用地域計画」を、全国に先駆けて策定する予定です。市民が一体となって地域の歴史文化を守り、伝え、生かしていくことで、食のまちづくりともリンクした全国に類のない地域活性化の大きなポイントになると考えています。

「生活をみがく」について

防災については、頻発する集中豪雨災害から市民の生命や財産を守るため、河川整備が重要な課題であると考えています。今後も国や県に対して、河道掘削や、江古川の輪中堤の早期完成などの治水対策を着実に進めるよう要望するとともに、市でも地域における小河川の浚渫や雨水排水の整備などに取り組みます。また、災害時に重要な「自助・共助」の活動を後押しするため、自主防災組織の強化・充実や、

講話を行っています。

農業振興では、人口減少・高齢化が進む中、従来の経験と勘に基づく農業から、データに基づく農業への転換を図るため、宮川地区でIoTなどの新技術を活用したスマート農業の実証実験に取り組んでいます。また近年、農地中間管理機構と連携して農地を大区画化し、収益性の高い経営を目指す新たな土地改良事業が創設されました。昨年、県内で初めて飯盛地区で事業が開始され、他の地域でも前向きな話し合いが進んでいます。



スマート農業の現場を視察し、自動運転コンバインに試乗する杉本県知事

水産振興では、市が行っていたサバの養殖事業を、昨年設立された田烏水産株式会社が担うこととなりました。地元の産業としての定着を目指して着

今年設立が予定されている「小浜市防災士の会」との連携など、地域防災力が強化されるよう支援を行います。

道路整備について、現在工事が進む小浜縦貫線の整備をはじめ、西津橋・大手橋の架け替えなどについて、早期完成に向け引き続き努力します。

健康管理センターは、現在の建物が建設から約40年を経過し老朽化が著しいことから、施設のリニューアルが喫緊の課題となっています。市では、市民の健康づくりを支援し、妊婦や子育て世代、高齢者の人々が集う憩いの場となる「新・健康管理センター」の整備を進めており、今年度は基本設計に取り組んでいます。令和2年度には建物の実施設計を進める予定で、令和5年4月の供用開始を目指します。

「行政をみがく」について

まちづくり協議会では、地域の課題解決や特色を生かしたまちづくりに取り組んでおり、市としてもその活動を今後も支援していきます。

若狭町以西の4市町で広域ごみ焼却施設建設に取り組んでいます。高浜町の清掃センターを解体後、その跡地に建設を予定しており、令和4年度末の完成を目指しています。

また、火葬場については、詳細は未

実に成果を上げており、今年度は小浜よっぱらいサバの出荷尾数が初めて一万尾を超える見込みです。市内の取扱店舗数も増え、京都での販路拡大にも取り組んでいます。

食のまちづくりでは、新たな展開として、地域おこし協力隊の制度を活用して、料理人を育成し、定住人口・交流人口の増加につなげる「御食国の学校」の設置を進めています。設置に先立ち、県内外の大学生や専門学校生10人を対象に、市の食文化などに関する講義や、市内飲食店での研修、農業の体験など、多様な実習を盛り込んだインターンシップを実施しました。

「観光をみがく」について

北陸新幹線敦賀開業に向けたJR小浜駅前の環境整備として「小浜市インフォメーションセンター」を開設しました。ガラス張りの開放的な空間が特徴で、オープン以来、観光客や地元の高校生でにぎわいを見せています。また、外国人観光客に対応するため、英語が話せる職員を配置し、多言語に対応できるタブレットを設置しています。

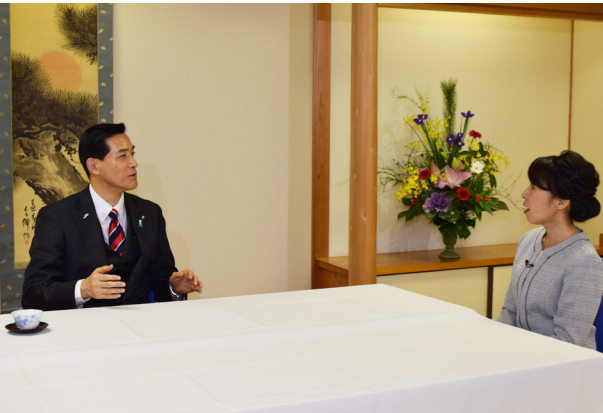
道の駅「若狭おばま」については、交通結節点としての機能強化を図っており、この春にはバスターミナルの供用を開始する予定です。高速道路から

定ですが、令和6年度中の完成を目指し、おおい町・高浜町との協議を進めています。

今後の抱負

北陸新幹線の敦賀開業は、またない大きなチャンスです。今年「小浜を研く」の集大成として、敦賀、そして小浜開業後の未来を見据えて、敦賀開業からの切れ目ない着工に向けた要望活動を積極的に進めるとともに、交流人口の拡大や地域経済の好循環に向けた施策に市民一人ひとりの力を得て取り組みたいと思います。

その先に、市民の満足度向上、安全安心の暮らしとなる未来があることを信じて、魅力あるまちづくりに全力で取り組んでいきます。



聞き手/坂口みゆき アナウンサー(チャンネルO・12月18日)

社会保険料控除

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料を社会保険料控除として算入する場合、支払額を証明する書類の提示が必要です。

領収書などが手元がない人には、各担当課で証明書を発行します。運転免許証などの身分証明書と印鑑を持参してください。

※年金天引きされた税・保険料については、証明書を発行できません。年金の源泉徴収票で確認してください

■問い合わせ

【国民健康保険税】 税務課 ☎ 64・6004

【後期高齢者医療保険料】 市民福祉課 ☎ 64・6018

【介護保険料】 高齢・障がい者元気支援課 ☎ 64・6014

国民年金保険料を社会保険料控除として算入する場合、国民年金保険料の「控除証明書」または「領収書」の添付が必要です。

控除証明書は、令和元年11月上旬に対象者に送付されています。同年10月1日以降12月31日までに、その年初めて納めた人については、2月に送付される予定です。

※市役所で証明書の発行はできません

■問い合わせ

日本年金機構敦賀年金事務所

☎ 0770・23・9902



市県民税から住宅ローン控除

平成22年から令和3年までに入居し、所得税の住宅ローン控除の適用を受けた人については、所得税から控除しきれなかった額を翌年度分の市県民税から控除できます。

この制度の適用を受けるためには、確定申告または

年末調整(初年度については税務署での確定申告)が必要になります。

※平成19・20年の入居者は所得税のみの対象となります

※控除期間が経過した場合は、対象となりません

医療費控除の提出書類の簡略化

医療費の領収書を提出する代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」などの医療費通知を添付すると、明細の記入を省略することができます。

※明細書に記載された医療費の領収書は、5年間保存する必要があります

※医療費通知とは、医療保険者が発行する医療費の額などを通知する書類で、次の事項が記載されたものがあります

- ・被保険者などの氏名
- ・療養を受けた年月
- ・診療を受けた人
- ・療養を受けた病院など
- ・被保険者などが支払った医療費の額
- ・保険者などの名称

スマホで「スマート申告」しよう

2カ所以上の給与所得がある人、年金収入や副業などの雑所得・一時所得がある人も、スマートフォンで申告できるようになりました。

申告書の作成は、右のQRコードを読み込んでください。

詳しい申請方法などについては、国税庁HP (<http://www.nta.go.jp>) を参照してください。



↑申告はこちら↑

電話で気軽に相談できます

所得税および復興特別所得税、消費税および地方消費税(個人)、贈与税の申告に関する質問や相談に応じます。

【対応期間】 3月16日(日)まで(土日祝を除く) 8時30分～17時

【相談方法】 小浜税務署 ☎ 52・1008 まで電話し、自動音声案内が流れたら「0」を選択 ※国税に関する相談は「1」を選択

確定申告をお忘れなく！

令和2年度の市県民税、令和元年分所得税の確定申告の受け付けが始まります。

必ず期限内の申告をお願いします。

受付期間 2月17日(月)～3月16日(日)(土日祝を除く) 9時～12時、13時～16時

問い合わせ 【市県民税】 税務課 ☎ 64・6004 【所得税】 小浜税務署 ☎ 52・1008

スケジュール

【市役所4階大会議室(大手町)会場】

受付期間	対象地区・区
2月17日(月) 21日(金)	小浜(清滝/津島/多賀/鈴鹿/塩竈/生玉)、西津(小湊/大湊/北塩屋/西長町/北長町/福谷)、内外海(仏谷/堅海/泊/田島を除く)、国富、宮川
2月25日(火) 3月2日(日)	小浜(玉前/今宮/広峰/白鬚/酒井/駅前町/川崎)、雲浜(南川町/後瀬町/上竹原/関)、松永、遠敷、今富
3月3日(火) 9日(日)	小浜(竜田/住吉/日吉/神田/大宮/男山)、雲浜(千種/大手町/四谷町/一番町)、内外海(仏谷/堅海/泊/田島)、口名田、中名田、加斗
3月10日(火) 16日(日)	小浜(鹿島/白鳥/貴船/浅間/大原/香取/飛鳥/青井)、雲浜(城内/雲浜/山手/水取)、西津(堀屋敷/板屋町/新小松原/下竹原/小松原川東/小松原川西)

【JA若狭本店(遠敷)会場】

受付日	対象地区
2月18日(火)	小浜、雲浜、西津、内外海、松永、宮川
2月19日(水)	国富
2月21日(金)	遠敷
2月25日(火)	今富
2月26日(水)	口名田、中名田、加斗

※JA若狭本店での申告は農業所得のある人が対象です



申告時の注意点

※混雑を避けるため、できるだけ指定された期間・期日にお越しください

※営業所得、事業所得、農業所得、不動産所得のある人については、「収支内訳書」を事前に作成してからお越しください

※ふるさと納税ワンストップ特例制度を申請した人が、市

県民税または所得税の確定申告をした場合は、申告が優先されます。そのため、確定申告をする場合は必ず、ふるさと納税に伴う寄附金控除も申告してください

※青色申告、譲渡所得等(株式、不動産)、雑損控除、令和元年新築・増改築分の住宅ローン控除(1年目)を申告する場合は、税務署での申告・相談をお願いします

申告にはマイナンバーが必要です！！

申告手続きには、申告書等に申告者本人と扶養親族等のマイナンバーの記載と、申告者本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

マイナンバーの記載について

確定申告書等の提出の際には、申告者本人と対象となる控除対象配偶者・扶養親族・事業専従者のマイナンバーが分かるものを必ず持参してください。

本人確認書類の提示または写しの添付について

申告会場で申告者本人または代理人が申告する場合は、申告者本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

本人確認書類

◆マイナンバーカードを持っている人⇒マイナンバーカード ※マイナンバーカードだけで、本人確認(番号確認と身元確認)が可能

◆マイナンバーカードを持っていない人⇒次の2点が必要

番号確認書類

本人のマイナンバーを確認できる書類

- ・マイナンバー通知カード
- ・マイナンバーの記載がある住民票の写し

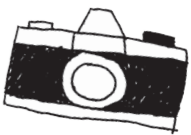
などのうちいずれか1つ

身元確認書類

記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類

- ・運転免許証
- ・健康保険証
- ・パスポート
- ・在留カード
- ・身体障害者手帳

などのうちいずれか1つ



事故のない安全な暮らしを祈って餅つき
「西津やうちのシルバーカフェ」と若狭交通安全協会西津班が合同で餅つき大会を開催（西津公民館・12月25日）

食文化館で「食」初め
来館者に振る舞われた黒砂糖入り「雑煮」を食べ、小浜に伝わる味に舌鼓（食文化館・1月2日）



船上で豊漁と海の安全を願う
正月の伝統行事「舟祝い」で犬熊区の漁家が今年一年の豊漁と海の安全を祈願（犬熊漁港・1月1日）



飯盛に3社目の植物工場が進出
（株）悠晴が令和2年10月操業を目指し植物工場を建設中。地元の雇用促進に期待（市庁舎・12月19日）



新年も威勢良く響く競りの声
小浜漁港の初競りでサワラやタイなど約30トンの新鮮な魚介類がずらりと並び（川崎三丁目・1月5日）



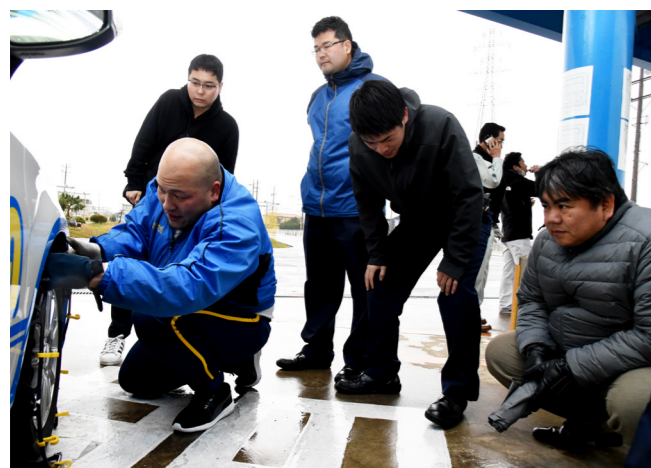
大人としての決意新たに節目を祝う
本市の新成人293人中248人が振り袖やスーツ、はかま姿などで成人式に参加（文化会館・1月12日）



社会人の先輩と気軽に懇談
就活イベント「縁job ふくい嶺南」で嶺南に事業所がある企業と学生が交流（日吉・12月28日）



若者たちの意見を市政に生かす
「若者と市長の夢トーク」で若狭高校生や宮川青年クラブがまちづくりについて意見を交わす（市庁舎・12月17日）



積雪シーズンに備えて装着方法を学ぶ
小浜自動車学校主催のタイヤチェーン装着講習会で約50人の参加者が装着作業を体験（府中・12月18日）

地域おこし協力隊 新たな農業の担い手に
東京都出身の小山直紀さん（39歳）が入隊。理論に基づく有機農業に取り組む（市庁舎・1月6日）



すずを払って晴れやかな年越しを
国分文化財愛護少年団の団員4人が国分寺で釈迦如来坐像などを掃除（国分・12月28日）

“地元の宝”蒼島を弁当に
加斗小6年生15人が国の天然記念物「蒼島」をテーマにした弁当「加斗の宝スペシャルメニュー」を考案（岡津・12月17日）



暮らしの情報

小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎0770-53-1111(代)
FAX 0770-53-0742(代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

イベント

咲楽館講座発表会

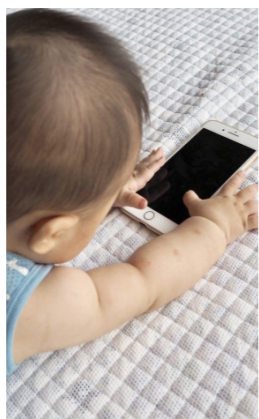
働く婦人の家(咲楽館)では、本年度の講座発表会を開催します
▼とき 3月8日(日)9時30分～15時30分
▼ところ 働く婦人の家(大手町)
▼内容 各講座の展示・体験・発表・お茶会など
▼料金 入場無料(ただし、お茶券400円※前売りのみ/縫わずにできるポーチづくり体験1000円※要事前申込、午前・午後各先着20人)

若狭ウインドアンサンブル定期演奏会

文化会館 ☎53・9700
▼とき 2月23日(祝)14時
▼ところ 文化会館(大手町)
▼内容 1部IIシンフォニックステージ、2部IIそれいけ音楽会・森

家庭教育講演会

生涯学習スポーツ課 ☎64・60033
▼とき 2月22日(土)13時30分～15時
▼ところ 中央公民館(大手町)
▼内容 スマホ育児 ちょっとだけでも分かっておきたいこと
▼講師 増田翼さん(仁愛女子短期大学幼児教育学科准教授)
▼料金 無料
※託児あり、希望する場合は要事前申込(先着順)



まちの駅「旭座」イベント情報

※2月・3月予定の主なものをお知らせします

旭座上方落語会

▼とき 3月8日(日)14時～
▼出演 桂塩鯛(落語家)ほか
▼料金 前売2,000円、当日2,500円
☎まちの駅 ☎52・2000

博文さん(ホルン奏者)によるステージ、3部IIポップスステージ
▼料金 無料



お知らせ

法改正に伴うたばこ対策に関する説明会

健康管理センター
令和2年4月1日から「改正健康増進法」が施行されることに伴い、職場や飲食店などにおけるたばこ対策に関する説明会および講演会を開催します。
▼とき 2月12日(水)15時～16時
▼ところ 庁舎4階大会議室(大手町)
▼対象 事業所・工場・ホテル・飲食店などの管理者や経営者、従業員
▼内容 ①説明会「受動喫煙防止のための新ルール」施設管理者の責務等 ②講演会「たばこの害と禁煙への支援」
▼説明者・講師 ①若狭健康福祉センター職員 ②丸山市郎さん(公立)

相続なんでも相談会

県司法書士会小浜支部 ☎53・0081
相続登記や遺言、遺産分割協議など、相続に関する相談に司法書士が無料で応じます。
▼とき 2月21日(金)13時～16時
▼ところ 商工会議所(大手町)



災害時通訳ボランティア研修会

県国際交流協南センター ☎0770・21・3455
災害時でも外国人が安心して過ごせるよう、通訳の役割と技法を学ぶことで、多言語でサポートするボランティアを養成する研修会を開催します。
▼とき 3月1日(日)13時30分～17時
▼ところ パレア若狭(若狭町)
▼対象 災害時の外国人支援に関心があり、日本語と外国語で日常会話が可能なお外国人の種別は問いません
▼内容 ①講義「災害時における外国人への情報伝達」②演習「災害時外国人支援の通訳・翻訳の体験」
▼定員 先着30人※要事前申込

小浜病院医師)

▼申込期限 2月10日(日)
▼申し込み・問い合わせ 若狭健康福祉センター地域保健課 ☎52・1300まで

市営駐車場の昼間2時間無料化の社会実験を実施

生活安全課 ☎64・6007
市では、市営広峰駐車場および大手第1駐車場において、駐車料金2時間無料化の社会実験を実施します。
▼期間 3月8日(日)～11月30日(日)の7時～19時



小規模修繕契約の希望業者は登録を

総務課 ☎64・6003
市が発注する学校、公民館、保育園などの小規模な修繕契約を希望する業者は、小規模修繕等契約希望者登録の申請手続きが必要です。
▼受付期間 2月3日(月)～3月10日(水)
▼有効期間 4月1日(金)～令和5年3月31日
※詳しくは総務課契約検査グループまで問い合わせください

▼講師 大久保雅由さん(多文化共生マナージャー/京都府城陽市国際交流協会事務局長)

農林業センサスの実施

市民協働課 ☎64・6009
農林業センサスは、農林業の生産や就業の実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに行う調査です。調査の結果は農林業施策の企画や立案、推進のための基礎資料として活用されます。対象者には統計調査員が訪問しますので、協力をお願いします。
▼対象 一定規模以上の農林産物の生産を行うか、委託を受けて農林業作業を行う世帯や事業所
▼基準日 令和2年2月1日

水道メーター検針に協力を

上下水道課 ☎64・6028
毎月1日～5日は市の水道メーター検針期間です。期間中は、検針がスムーズにできるように、次の点に協力をお願いします。
・水道メーター付近の除雪
・水道メーターボックスの上に物や車を置かない
・犬を出入口や水道メーターから離

使用期限に注意!

「プレミアム付商品券」は使いましたか?

■問い合わせ 商工観光課 ☎53・9705

非課税者および子育て世帯(3歳半未満)を対象とした「プレミアム付商品券」が、まもなく購入・使用の期限を迎えます。使用期限を過ぎると、購入した商品券は無効になりますので、期限について改めて確認をお願いします。

【購入期限】2月28日(金) ※購入は市内郵便局(田島簡易郵便局は除く)

【使用期限】2月29日(土)



※積雪や車があるなどの理由で検針できない場合は、前3カ月の平均使用水量で料金を計算します。実際の使用水量との差は翌月分で調整します

市立図書館 今月のイベント

【節分イベント】
おはなし会 & おにのお面をつくって豆まきをしよう
とき 2月1日(土)10時30分～
対象 幼児～小学校低学年(幼児は保護者同伴)
定員 先着20人(前日までに要申込)

しりつとしょかん おはなしかい
とき 2月8日(土)
①10時30分～
②11時～
内容 ①0～2歳向け
②3歳以上向け

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会
とき 2月22日(土)11時～

■問い合わせ 市立図書館(白鬚) ☎52・1042



株式会社エンヤで塗装職人として働く竹田さん。「高校の長期休暇中に作業を手伝ったことが入社の一歩かきです。インターンシップで経験したの職種より時間を忘れて没頭することができた」と振り返ります。

外見をきれいにするだけでなく、防腐・防水効果などで建物を長持ちさせるためにも必要な建物塗装。「仕事の出来は養生で決まる」という、父である親方からの教えを守り、塗装前に塗料が付かないように保護する「養生」などの下準備から、細部

同業者からも認められる職人に



勤務先 株式会社エンヤ
たけだ なおと
竹田 直人 さん
(23 歳・男山)

に至るまで心を配って作業をします。「多くの人の目につき、自分の成果が形として残る仕事にやりがいを感じる」と表情を緩める竹田さん。「応援に行った現場などで頼りにされ、同業者からも認められるような職人になりたい」と意欲をみせます。

今後の目標について尋ねると、「効率を高めて作業スピードをあげること。また、積極的に知識や技術を身につけ、よりお客さんの要望に応えられるような仕事をしていきたいです」と笑顔で話してくれました。

強くて「愛されるチーム」に

幼少期から父親や友人とボールを蹴って遊ぶなど競技に親しんできた山本くん。もつとまくなりたいと、中学校に入ると迷わずサッカー部に入学し、昨夏からはキャプテンとして部員13人の同部を引っ張っています。

「学年の隔たりなく、全員仲が良いのがチームの特徴です。練習中には互いにアドバイスの声を掛け合い、全体のレベルアップに努めています」

新チーム発足時に部で掲げた目標は、「愛されるチーム」になること。「周りから応援、期待されるようなチーム



サッカー部 キャプテン
やまもと たいせい
山本 泰成 くん
(小浜中学校 2 年生)

ムが強いチームだとみんな考えてこれに決めました」と力を込めます。

「部活外においても自覚ある行動を心掛けて」と話す山本くん。「キャプテンを務めることで、人前に立つ機会が増えるなど、技術面以外でも自身の成長につながっています」

冬季の現在、特に力を入れているのは体力トレーニングなどの基礎練習。「地道でつらいメニューが多いが、夏の大会では積み重ねた成果を発揮し、若狭地区で優勝、県大会での一勝を目指したい」と意欲をみせました。



国分文化財愛護少年団 世話役
なかがわ けんいち
中川 健一 さん
(57 歳・国分)

国分文化財愛護少年団は、子どもたちに歴史文化への愛着や郷土愛を深めてもらおうと、昭和44年に県内で最も早く発足。現在も4人の団員が、年3回の文化財清掃などを行っています。

世話役の中川さんは、同団の活動について「子どもたちにとっては、文化財に直接触れることはもちろん、学年を超えた縦のつながりや、雑巾がけなどの昔ながらの清掃の仕方など、貴重な経験を得られる機会」と話します。

「小学1年生で入団した団員が6年生で退団するまで、そばで見ている

と、成長ぶりを間近で感じられることがやりがいです」という中川さん。結成50周年を迎えた昨年を振り返り「竜前区の文化財愛護少年団と初めて共同で清掃活動をしたり、地元新聞社の表彰を受けたりするなど、節目としてふさわしい年にできた。これも地域や保護者の協力があったこそ」と、周囲への感謝を語ります。

今後の抱負を尋ねると「今は少子化で団員も少ないが、これからも地域の文化財を守り伝え続けていきたいですね」と、笑顔で答えてくれました。

「誰かのために」と活動に励む

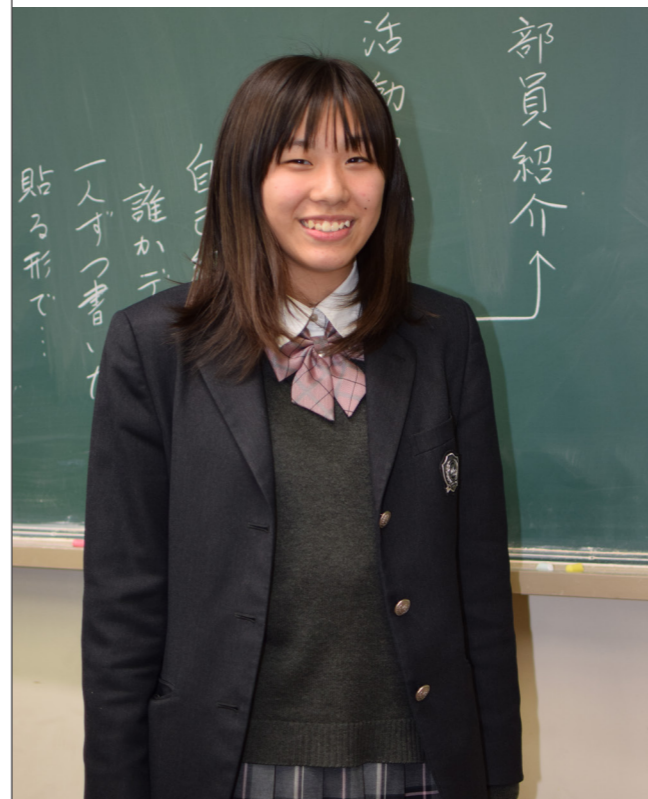
校内の清掃活動やペットボトルキャップの回収など、ボランティア活動に取り組む若狭東高校JRC部部長の森本さんは、1年生の秋に、当時の3年生が引退し部員がいなくなっていた同部に入部しました。

「誰かのために何かをすることを好き。自分の手できれいにした学校を見たときや、先生方が活動を見て声を掛けてくださったときの達成感がやりがいです」と話す森本さん。

1人でもコツコツと活動を続けた結果、現在は部員も増え、森本さん

を含めた1・2年生7人が在籍しています。「人数が増えたことで、部長として部員たちのやりたいことや意見をまとめるのが大変」とはにかみつつも、「今は目が届いていないところにも清掃の手を伸ばすなど、もつと積極的に活動の幅を広げていきたい」と意欲をみせます。

「将来はお年寄りを支える介護士になりたい」と、専門学校進学を目指し勉強に励む森本さん。「誰かのために」という思いを胸に、今日も学校を、そして自分を磨いています。



JRC部 部長
もりもと ひめあ
森本 妃彩 さん
(若狭東高校 2 年生)



あなたもいっしょに、おいしい給食を作りましょう！



令和2年度 会計年度任用職員 学校給食調理員を 募集します！

■問い合わせ 教育総務課 ☎ 64・6032

- 【業務内容】 学校給食の調理
- 【募集人数】 若干名
- 【雇用期間】 4月1日～令和3年3月31日
- 【勤務先】 市内小中学校
- 【報酬】 13万1,489円（月額）
※期末手当や、勤続年数に応じた加算あり
- 【勤務時間】 週5日（週31時間15分）
- 【休日】 土日祝、年末年始、8月（勤務を要する日あり）

- 【資格など】 年齢・学歴・資格いずれも不問
- 【申込期限】 2月21日（金）
- 【申込方法】 所定の申込書をハローワークまたは教育総務課まで提出
※申込書は同課またはハローワークに設置
- ※その他、詳しい条件は問い合わせてください



募集



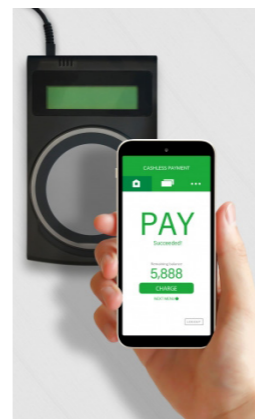
キャッシュレス使い方講座

生活安全課 ☎ 64・6007

市では、スマートフォンを利用した決済をはじめとする「キャッシュレス決済」の基本的な使い方に関する講座を開催します。

経済産業省の担当職員や、キャッシュレス決済のPayPay株式会社の社員による、アプリ導入についての説明や体験会もあります。キャッシュレス決済に関心がある人は受講してください。

- ▼とき 2月13日（水）14時～16時
- ▼ところ 庁舎4階大会議室（大手町）
- ▼定員 先着50人
- ▼申し込み 2月10日（日）までに担当課へ電



第2回小浜市防災講座

生活安全課 ☎ 64・6006

地域防災力の向上を目的とした防災講座を実施します。

- ▼とき 2月8日（土）13時30分～15時30分

- ▼ところ 四季菜館（和久里）
- ▼対象 自主防災組織の組織員、防災士、区長など（今後、これらに関わる予定の人も含む）
- ▼内容 地域の防災活動について（予定）
- ▼講師 河田慈人さん（人と防災未来センター 研究員）

ハローワーク合同就職面接会

商工観光課

- ▼とき 2月19日（水）13時～15時30分
- ▼ところ 県産業会館（福井市）
- ▼対象 令和2年3月に大学等を卒業予定の人、大学等を卒業して3年以内の人、一般求職者
- ▼料金 無料
- ▼参加企業数 約100社
- ▼問い合わせ ハローワーク小浜 ☎ 52・1260
- ※事前申込不要



認知症の人と家族の会「小浜のつどい」

地域包括支援センター

「認知症の人と家族の会」では、薬剤師による薬に関する講演会を実施

春から増便！



JR 小浜線のダイヤが改正されます

■問い合わせ 北陸新幹線・総合交通推進課 ☎ 64・6067

3月14日（土）から、運行時刻の見直しにより、朝の通勤・通学時間帯の利便性が向上します。

敦賀発小浜方面については、平日運転の列車が増便されます。また、小浜発敦賀方面については、所要時間が短縮され、敦賀駅から各方面特急列車への乗り継ぎが便

利になります。

※これ以外にも時刻や車両数の見直しを行う他、内容を変更する場合があります。詳しくはJR時刻表3月号（2月25日発売予定）を確認してください

■敦賀発→小浜・東舞鶴方面（主な停車駅の時刻）

行き先	敦賀発	東小浜着	小浜着	東舞鶴着
東舞鶴行	-	-	5:26（発）	6:15
東舞鶴行	-	-	6:22（発）	7:08
東舞鶴行	6:16	7:19	7:24	8:13
増便 小浜行 ※平日のみ	6:50	7:51	7:56	-
東舞鶴行	7:49	8:53	8:57	9:44
小浜行	8:15	9:24	9:28	-

■東舞鶴・小浜発→敦賀方面（主な停車駅の時刻）

行き先	東舞鶴発	小浜着	東小浜着	敦賀着
敦賀行	-	5:10（発）	5:14	6:12
敦賀行	5:34	6:20	6:32	7:34
敦賀行	6:29	7:22	7:32	8:34
敦賀行	7:16	8:02	8:10	9:09
敦賀行 ※平日のみ	-	9:00（発）	9:04	10:05

■小浜駅の始発列車から新たに接続可能となる特急列車があります！

ダイヤ改正により、小浜駅発の始発列車を利用すれば、午前10時前に東京駅に到着できます。

小浜発東京行きの乗換連絡	小浜発	敦賀着	特急乗換	敦賀発	新幹線乗換	東京着
	5:10	6:12	しらさぎ52号	6:33	【米原】ひかり636号	9:42

します。誰でも気軽に参加できます。

- ▼とき 2月15日（土）13時30分～15時30分
- ▼ところ 中央公民館（大手町）
- ▼講師 武長秀樹さん（オバマ薬局 薬剤師）
- ▼料金 無料
- ▼問い合わせ 同会小浜世話人の森美津子さん ☎ 67・2341

温水プール職員（会計年度任用職員）

若狭総合公園温水プール ☎ 53・0450

- ▼職務 ①指導員②監視員
- ▼募集 ①1人②4人
- ▼雇用期間 4月1日～令和3年3月31日
- ▼勤務時間 週5日（週35時間）※土日出勤・交代勤務の変則勤務あり
- ▼勤務先 温水プール（北塩屋）
- ▼報酬 ①15万9856円②13万1950円（いずれも月額）
- ▼手当 通勤手当、期末手当
- ▼選考方法 面接
- ▼申込期限 2月21日（金）
- ▼申込方法 所定の申込書をハローワークまたは温水プールまで提出
※申込書はハローワークまたは温水プールに設置
- ▼職務 図書館司書
- ▼募集 1人

市立図書館司書（会計年度任用職員）

市立図書館 ☎ 52・1042

健康・福祉



特定健診受診率向上事業用紙の提出期限

健康管理センター ☎ 52・2222

- ▼対象 令和元年10月下旬に診療情報提供書（ピンク色）が届いている人（40～74歳の市国保被保険者のうち定期的に診療を受けている人）
- ▼提出期限 2月28日（金）

- ▼資格 図書館司書免許、普通自動車免許を有する人で、ワード・エクセルを操作できる人
- ▼雇用期間 4月1日～令和3年3月31日
- ▼勤務時間 週5日（週37時間30分）
- ※土日出勤・交代勤務の変則勤務あり
- ▼勤務先 市立図書館（白鬚）
- ▼報酬 月額15万4862円
- ▼手当 通勤手当、期末手当
- ▼選考方法 作文、面接
- ▼申込期限 2月21日（金）
- ▼申込方法 所定の申込書をハローワークまたは市立図書館まで提出
※申込書はハローワークまたは市立図書館に設置

御食国 若狭おばまの 食材めぐり

■問い合わせ 農林水産課 ☎ 64・6024

第5回

へしこなれずし

サバなどの魚をぬかと塩で漬け込んだ「へしこ」と、ごはんとうじを詰めさらに発酵させた「へしこなれずし」は、ともに小浜の伝統的な発酵食品。厳しく冷え込むこの時期、暖かくした部屋で夕飯のおかず、あるいは酒のさかなに楽しむ人も多いのではないのでしょうか。

内外海地区の矢代区と田島区では、平成31年1月に、昔ながらのへしこなれずしの製法を守ってきた生産者が集まり、作り手によって微妙に異なっていた製法を統一。「内外海本づくり」と銘打ち生産を始めました。

その製法は、国産のサバのみを使い、食品添加物は一切使用せず、へしこは1年以上漬け込むといったもの。

旧田島小学校を改修した施設「さかなの学校 うちとみキッチン kitchen」などでは、こだわり抜いた伝統製法による加工の最盛期を迎えています。



【写真】(上) へしこなれずし (左) サバをへしこに加工するため、塩漬ける生産者

【生産者の思い】

昔ながらの製法で丁寧に作られたへしこなれずしは、臭みがほとんどなく、天然由来の旨味と甘みが特徴です。軽く焼いて食べると、香ばしい香りが口の中で広がり、さらにおいしくなります。

「沈黙の臓器」
肝臓の障害について
「肝障害」の原因はさまざま
健康診断で肝臓の状態を示す値が基準値より高いと診断され、消化器内科を受診する人は比較的多いのではないのでしょうか。この値が高いことは「肝障害」と呼ばれ、原因はさまざまです。中でも生活習慣の欧米化に伴い、非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）は今後増加が予想されます。

健康生活のつむぎ

肝臓は病気がある程度進行しないと症状が出ないことから、「沈黙の臓器」と呼ばれています。そのため、検診で肝障害を指摘された場合、血液検査や画像検査などを行い、肝臓の状態を評価することが非常に大切です。NAFLDを含めたNAFLDは、いわゆる生活習慣病の一つなので、生活習慣を改善することが治療の基本になります。



内科
齊藤 恭志 医師

杉田玄白記念 公立小浜病院
■問い合わせ ☎ 52・0990

知ってほしい、役に立つ事業をキリトリ！

市役所 お仕事ファイル

就活イベント

合同企業説明会

ふるさとジョブフェア in ふくい嶺南

【と き】3月7日(土)
13時～16時30分

【と ころ】きらめきみなと館(敦賀市)

【参加企業】91社

※入場無料、申込不要

～就職活動に対する支援策を紹介します～

嶺南6市町の就職支援担当が情報を随時発信！

「若狭 de 就活！」

県内はもちろん、進学などで県外で生活している人にもタイムリーに地元就職情報をお届けする、SNSを活用した情報発信を行っています。



LINE



twitter



facebook



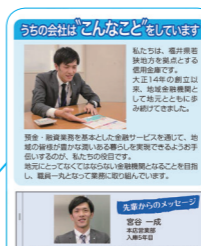
若狭 de 就活! の各種 SNS アカウントの QR コード (左) と Facebook 掲載ページのイメージ (上)

嶺南地域の企業の魅力が1冊に凝縮！

「企業ガイドブック ふくい嶺南」



業種別に82企業のデータや先輩社員のメッセージを掲載。担当課窓口で配付(希望者には郵送・市公式HPでダウンロード可能)



小浜市の就職支援は「オール福井」体制でサポート！

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 53・9705

地元での就職は 持続的な発展のカギ

人口減少が急速に進む中、全国的に人手不足が強まっております。本市においても、業種を問わず担い手が不足しています。今後小浜が持続的に発展していくためには、地元出身者が地元で就職することで、産業の活性化を図ることが重要となります。そこで本市では、県内市町や企業など、関係機関と連携し、「オール福井」体制で、就職活動中の人に対するさまざまな支援を行っています。

気軽に会って、企業を知ろう！

企業と学生との交流イベントを開催

市では、地元企業を知ってもらおうと、気軽な気持ちで参加できる学生と企業との交流イベントを開催しています。

先輩社会人とフリートークしながら、志望する業界や地元企業の情報を入手したり、働く現場での生の声を聞いたりすることができます。

昨年末には第1弾「縁Job ふくい嶺南」を開催

嶺南地域に事業所がある製造業や金融業などの企業が出展。参加した学生たちは、業務内容や休日の過ごし方を尋ねたり、その場で企業のインターンシップに申し込みをしたりと、積極的な交流を行いました。



先輩社会人と交流する 学生たち



学生たちの声

「縁Job ふくい嶺南」に参加した学生たちに感想を聞きました。

社会人の先輩と直接触れ合える機会はなかなかないので、いい経験になった

まだ志望の業界などは定まっていませんが、これを機にやりたいことを見つけた

子育て情報 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

催し	とき	内容	ところ・問い合わせ
親子運動遊び※	7日(金)、21日(金) 10時～11時	子どもと一緒に体を動かして遊びます。親子でのふれあいを楽しみましょう。	子育て支援センター ☎同 ☎56・3386
マイスターさんとあそぼう※	19日(水) 10時～11時	子育てマイスターさんと一緒におもちゃを作って遊びましょう。	
誕生会※	26日(水) 10時～11時	今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いをしましょう。	健康管理センター ☎同 ☎52・2222
子育てワイワイ広場	10日(月) 9時30分～12時	未入園児の親子に2階和室を開放しています。交流の場としてどうぞ。	
母乳育児相談	10日(月) 10時～11時30分	助産師による母乳育児の相談です。体重・哺乳量の測定も可能。10時から「断乳の話」も同時開催します。	健康管理センター ☎同 ☎52・2222
スクスク元気っ子教室	18日(火) 受付：10時～10時30分	離乳食の試食や相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です。	

体や心・生活の相談 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	とき	内容	ところ・問い合わせ
精神保健相談※	4日(火)、18日(火) 9時30分～11時30分	心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。	若狭健康福祉センター ☎同 ☎52・1300
エイズ、肝炎相談・検査	3日(月)、17日(月) 9時～10時30分	匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や相談(月～金)を受けることができます。	☎同 ☎52・1300
こころの相談※	①毎週(水)10時～16時 ②毎週(金)12時～17時	心の悩みを相談してください。	①市社会福祉協議会☎同 ☎56・5802 ②つみきハウス☎同 ☎53・1190
心配ごと相談	12日(水) 13時～16時	介護など生活での困りごとの相談に応じます。	市社会福祉協議会 ☎同 ☎56・5802
人権相談	18日(火) 13時～15時	悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。	働く婦人の家 ☎福井地方事務局小浜支局 ☎52・0238
カフェ・ぼ〜れ	13日(水) 13時30分～15時	認知症予防の活動や相談ができます。※参加費 100円	若狭ふれあいセンター さかがみかずよ ☎坂上和代さん ☎090・5686・4147
おひさまカフェ	4日(火) 10時～12時	認知症予防に関わる人たちの憩いの場です。※参加費 100円	ふるさと茶屋「清右エ門」 ☎Fフォーラム武藤さん ☎090・2039・9705

【訂正とお詫び】
1月号の掲載記事について、次の2点を訂正し、お詫びします。
○「フォトニュース」内、「雇用創出や若者の活躍が評価を得る」(6P)の説明は、正しくは「若狭の恵が内閣官房・農林水産省の～」でした
○「くらしの情報」内、「市街地で野菜作りを楽しみたい人へ」(11P)の「設定下限面積」の項目について、正しくは「100平方メートル(約33坪)」でした

休館日

市立図書館	4日(火)・11日(火)・16日(日)・18日(火)・23日(日)・25日(火)・26日(水)
温水プール	館内改修工事のため2月は臨時休館(再開は3月上旬を予定)
若狭図書学習センター	3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火) ※20日(水)は2Fのみ休館
市民サービスコーナー	11日(火)・16日(日)・23日(日)・24日(月)

休日当番医

2日(日)	★山手医院(山手一丁目) ☎53・5511
9日(日)	中山クリニック(多田) ☎56・5588
11日(火)	★田中病院(遠敷十丁目) ☎56・5353
16日(日)	★にし内科クリニック(南川町) ☎53・2407
23日(日)	★本馬医院(水取一丁目) ☎52・2233
24日(月)	いちせクリニック(南川町) ☎53・2415

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います


法律や行政・その他の相談 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	開催日	時間	ところ	問い合わせ
弁護士無料相談※	4日(火)	13時30分～15時	働く婦人の家	福井弁護士会 ☎0776・23・5255
法律相談(消費生活トラブル)※	6日(水)、27日(水)	14時～16時	嶺南消費生活センター	同 ☎52・7830
出張年金相談※	13日(水)、27日(水)	10時～12時、13時～15時	文化会館4階	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
行政相談	18日(火)	13時30分～14時30分	市役所1階101会議室	市民協働課 ☎64・6009
高齢者専門相談(法律)※	20日(木)	13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所	同 ☎52・7833
結婚相談	20日(木)	9時30分～11時30分	文化会館4階	子ども未来課 ☎64・6013
結婚相談(本人のみ)	22日(土)	13時30分～15時30分		

窓口の延長について

市役所1階の窓口(市民福祉課、高齢・障がい者元気づけ支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課)では、毎週金曜日(祝日・年末年始を除く)の執務時間を18時30分まで延長しています。

※市民福祉課では、マイナンバーカードに関する手続き・問い合わせについて、月・火・木曜日(祝日を除く)の窓口を18時30分まで延長しています





瓦雨どいシャッター など

▼建物修繕のご相談は▼

JA若狭 生活部 生活課
☎56-5024

安全と快適を生む環境づくり。
ビル総合管理・警備保障システム



AIVIX
株式会社アイビックス

若狭支店 / 917-0241 小浜市遠敷7丁目112
TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268

安心と信頼 地元の石屋さん

お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

(有)杉田石材店

第2・第4土曜と毎週日曜、祝祭日は休業しています。
お電話での相談も承ります。
小浜市小浜広峰55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

au お得な情報をおとどけっ!

facebook 「エーショップおばま」で検索

twitter @aushopobama

au ショップ小浜
☎0800-7002298



春からの新生活までに
2月3月で運転免許取得!



地元高校生の皆さま!
入校お待ちしております!

小浜自動車学校
☎0120-52-0839



2月1日(土)～2月29日(土)

名湯めぐり

週替わりで各地の名湯を再現します。
3階・濱亭ではご当地グルメも登場!

小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま
食文化館内
TEL0770-53-4126
お食事だけの利用もできます!

濱の湯



Life 写真連載
輝く子どもたち



戸祝い (下根来・1月11日)

市公式 Facebook
地域の出来事などを
発信しています



編集後記

●新年を迎えたかと思えば、早くも一ヶ月が過ぎようとしています▶今月号では11月にオープンした小浜市インフォメーションセンターを特集▶オープン以来、観光客だけでなく、電車待ちの学生やコーヒーを飲んでくつろぐ人の姿もみられるようです▶木材を基調に落ち着いた雰囲気同施設。小浜駅前に用事があるときなど、皆さんもぜひ気軽にお立ち寄りください(竹)

●昨年続き、今年も雪のない正月を迎えました▶この年末年始は除雪の手間もなく、連休をゆっくり過ごした方も多いのでは▶冬といえば、大雪に並んで恐ろしいのが火事▶防火を促す「火の用心」という言葉は、江戸時代、武将が家族に宛てた、とある手紙の一文が由来とされています▶皆さんが平穏無事な一年を過ごせるよう、新年の願いを込めて。「一筆啓上 火の用心」(池)

人の動き (1月1日)

【人口】 29,190人 (前月比 -29人)	【男性】 14,353人	【転入】 44人	【転出】 51人
【世帯数】 12,118世帯	【女性】 14,837人	【出生】 13人	【死亡】 35人